

FLAGSHIP MANAGEMENT

NEWS LETTER



2026

3

vol.107

CONTENTS

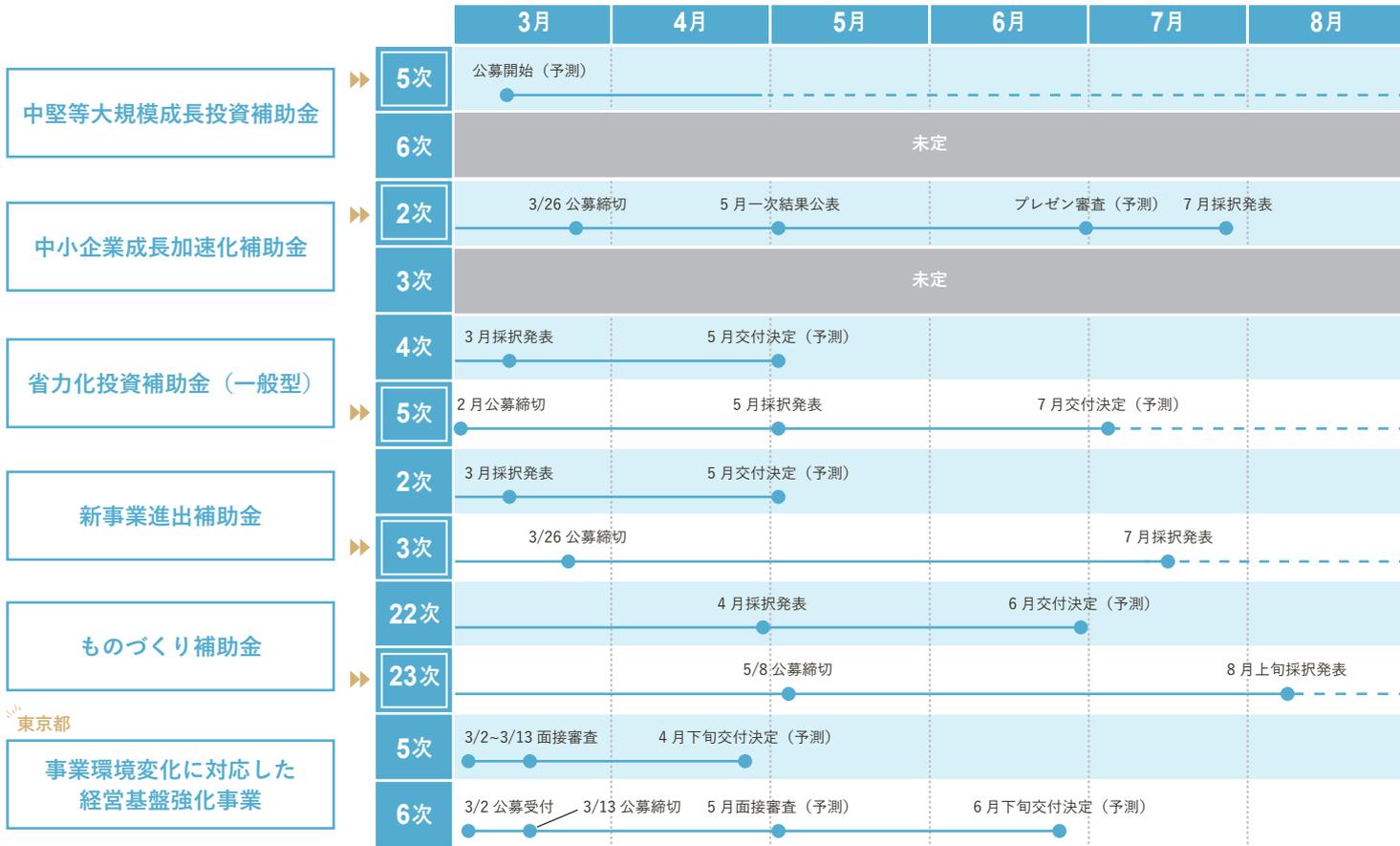
- ✔ 主な補助金と公募スケジュール
- ✔ 補助金コラム
- ✔ 今日も視界良好

支援内容・政策のご案内

■ 主な補助金と公募スケジュール

補助金を活用し設備投資をする際は設備投資のタイミングと補助金の公募スケジュールが合致していることが非常に重要です。

▶▶▶ … 3月時点でご支援可能な補助金



補助金種別	補助概要	上限額 (円)	補助率	企業規模	補助対象経費	直近採択率
中堅等大規模成長投資補助金 ★リース共同申請可能	企業の飛躍的成長、従業員への還元を目的とした、リスクある大幅な投資	50億	1/3	中堅企業まで	建物費・機械装置費・ソフトウェア費・外注費・専門家経費	3次公募：50.6% 4次公募：48.6%
中小企業成長加速化補助金 ★リース共同申請可能	売上高100億円を目指す、挑戦的な投資	5億	1/2	中小企業のみ	建物費・機械装置費・ソフトウェア費・外注費・専門家経費	1次公募：16.3%
省力化投資補助金 (一般型) ★リース共同申請可能	人手不足解消を目指す生産性向上を目的とした、オーダーメイド設備や複数機械の導入	1億	1/2~2/3	中小企業のみ	機械装置・システム構築費・運搬費・技術導入費・知的財産権等関連経費・外注費・専門家経費・クラウドサービス利用費	2次公募：60.9% 3次公募：66.8%
新事業進出補助金 ★リース共同申請可能	企業の成長・拡大に向けた、新規事業への挑戦	9,000万	1/2	中小企業のみ	建物費・機械装置・システム構築費・運搬費・技術導入費・広告宣伝販売促進費・知的財産権等関連経費・外注費・専門家経費・クラウドサービス利用費	1次公募：37.2%
省エネルギー投資促進補助金 III. 設備単位型 ★リース共同申請可能	省エネ効果工場に向けた、生産・ユーティリティ設備の更新	1億	1/3	大企業まで	設備費	1次公募：70.1% 2次公募：85.8% 3次公募：68.2%
ものづくり補助金 ★リースの場合補助事業実施期間中に要する経費のみ補助対象	革新的サービス開発・試作品開発・生産プロセスの改善を行うための投資	4,000万	1/2~2/3	中小企業のみ	機械装置・システム構築費・運搬費・技術導入費・知的財産権等関連経費・外注費・専門家経費・クラウドサービス利用費	20次公募：33.6% 21次公募：38.2%
事業環境変化に対応した経営基盤強化事業	経営基盤の強化につながる、既存事業の深化または発展のための投資	800万	2/3~4/5	中小企業のみ	原材料、副資材・機械装置・システム導入費・外注費・産業財産権等関連経費・専門家経費	非公表

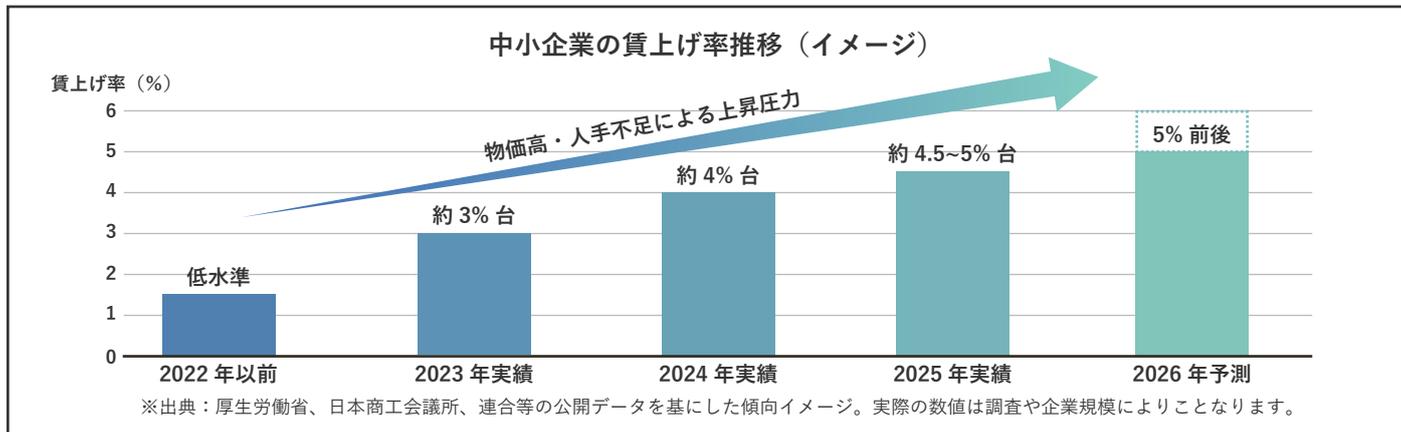


中小企業が生き残るための「投資」としての賃上げ戦略

湊 光基

3月は決算期であると同時に、春闘の集中回答日が重なる「賃上げの季節」でもあります。物価高と慢性的な人手不足を背景に、今年も賃上げ圧力は止まりません。「これ以上固定費を上げるのは正直きつい…」というのが、多くの経営者様の本音ではないでしょうか。

しかし、現実から目を背けることはできません。昨今の動向を見ると、中小企業においても「年平均で4~5%台の賃上げ」が標準になりつつあります（下図参照）。もはや「賃上げしないと人が採れない、辞めていく」時代に突入しており、現状維持はすなわち「人材流出」のリスクに対処できていない状態と言えるでしょう。



賃上げ原資の確保には、単なる我慢ではなく多角的なアプローチが必要です。

例えば補助金を活用した「労働生産性の向上」が代表的な取組みです。「どうせ、賃上げが必要なのであれば、補助金を獲得してお得に設備を購入し、生産性もあげていく」といった考え方の事業者様が増えてきています。

賃上げはコストではなく、企業体質を強化する「投資」です。補助金に関するお悩みはお気軽にご相談ください。



〈ものづくり補助金〉事業場内最低賃金をご確認ください！

造田 朋夏

ものづくり補助金の事業化状況報告の受付が、4月1日より開始されます。

2026年2月末までに補助金額の確定を受けた全ての補助事業者様は、5年間で合計6回、事業化状況・知的財産権等報告システムより、事業化の進捗に加え、給与支給総額や事業場内最低賃金に関する報告が必要です。

スケジュール	
2026年3月1日	事務局より事前通知メール送付
2026年4月1日	事業化状況報告の受付開始
2026年5月31日	事業化状況報告の受付終了

※期限内に完了しない場合、**補助金返還の対象**となります。

必要資料	備考
決算書	表紙・貸借対照表・損益計算書 ・販売費及び一般管理費・製造原価報告書
賃金台帳2種類	①事業実施場所と同じ住所地で働く全従業員分 ②事業場内最低賃金で働く従業員分

注意点

補助事業を実施する事業場内の**全従業員（雇用形態不問）**の賃金は、「**3月末までに**」**地域別最低賃金+30円以上**とする必要がございます。

★特例要件で申請された場合や、申請時点で基準値（+30円）を上回る目標値を設定された場合は、その目標値の達成が必須となります。

★最低賃金の計算対象となる手当は、「ものづくり補助金総合サイト」をご確認ください。

※未達成の場合、**補助金返還の対象**となります。

手続きにご不明点がございましたら、弊社までご相談ください。



今日も視界良好

⑤ 「【一生モノの映画】父になり、再び観た『幸せのちから』が教えてくれたこと」 代表取締役 長尾 康行 (中小企業診断士)

唐突ですが皆さんは映画をよく観ますか。私は社会人になってから給料が出るたびにDVDを毎月1枚購入していたほど映画が好きです。年齢を重ねるにつれ中々テレビの前に座って映画を観る余裕はなくなりましたが、今ではタブレットやスマホでどこでも映画を楽しめるので最近では映画を流しながら、仕事や家事をしています。皆さんにも心に残る映画はあると思うのですが、私も20作品くらいは何度も観ています。その中でもウィル・スミス主演の『幸せのちから』は私の中では外せない名作です。

これまで10回くらい観ましたが、最近になって観た感情はこれまでのそれとは全く異なるものでした。その理由は、私自身に子供が生まれたことです。

この映画の主人公クリス・ガードナーは不況の中で家を失い、文字通り「どん底」の生活を強いられます。地下鉄のトイレで、幼い息子の耳を塞いで涙を流すシーンはとても印象深いです。独身の頃の私は、この映画を「一人の男の逆転サクセスストーリー」として観ていました。しかし、父となった今、感じるのは「どんなに情けなくても、絶対に息子だけは離さない」という一人の父親の凄まじい執念です。

クリスがどれほど理不尽な目に遭っても、空腹に耐えていても、息子には「これは冒険なんだ」と笑顔を作って見せる。その嘘の裏にある愛情の深さを思うと、胸が締め付けられます。

クリスが周囲に馬鹿にされ、献血で血を売ってまで生活費を稼ぎ、それでも無給のインターンシップで必死に食らいつく姿。それは、単なる野心ではありません。「息子に自分と同じ思いをさせたくない」「この子に明るい未来を見せてやりたい」と

いう、切実すぎるほどの親心です。

映画の終盤に採用を告げられたクリスが静かに涙を流しながら拍手をするシーン。あの涙には成功の喜びだけでなく、ようやく息子を守り抜けたという「安堵」が詰まっているのではと思います。

私は完璧な親にはなれないですが、どんなに苦しい時もこの子の手を離さず、前を向いて歩き続けることが父親としての最大の責任であり、愛の形なのだと、この映画は教えてくれます。

子供がもう少し大きくなったら、いつか一緒にこの映画を観ようと思います。



代表取締役 長尾 康行



⑥ 「『できるだけ』という甘えを捨て、『これだけ』と言い切る勇気」 マネージャー 木戸 貴也 (中小企業診断士)

年始や新年度の節目には、多くの人が新たな気持ちで目標を掲げます。しかし、数ヶ月も経つと計画が頓挫し、いつの間にか計画倒れに終わってしまうことはよくあることではないでしょうか。その根本的な原因は、目標設定時の解像度合いにあります。

目標を立てる際、無意識のうちに「できるだけ主義」に陥りがちで、“できるだけ多く販売する”、“できるだけ多く生産する”、“できるだけ早く終わらせる”などの考え方を「できるだけ主義」と言います。これらの言葉は、一見すると「最大限の努力をする」という前向きな姿勢に見えますが、ここに大きな落とし穴があります。

「できるだけ」という言葉は主観的であり、客観的な基準が存在していない状態です。何をもちて達成とするのか、どこまでやれば十分なのかというゴールラインが、本人にも周囲にも不明確なままです。結果が出た時や途中経過のタイミングで、「良いのか」、「順調なのか」、「遅れているのか」、「悪いのか」の評価ができず、「自分なりに頑張った」という主観的な言い訳が通用する余地を残すことで、無意識に自分を守る保険をかけている状態になっています。

この曖昧さを排除し、『これだけ主義』へと思考を転換していきます。“これだけを販売する”、“これだけを生産する”、“いつまでに終わらせる”というように『これだけ主義』で目標を設定しなければなりません。これは、「退路を断つ」という宣言でもあります。客観的な基準による健全なプレッシャーが生まれ、思考は「頑張る」という抽象的な努力から、「どうすればこの数字を実現できるか」という具体的な思考に切り替わっていきます。「何がなんでもやりきる」という強い決意と責任感、具体的な目標数値があって初めて宿るものです。

確かに、「これだけやります」と数字を言い切るには勇気が要ります。未達に終わることへの恐怖や責任を負うことへの重圧があるからです。「言ったのにできなかった」と思われること、言われることもあるかもしれませんが、そもそもそんなことを言う人は「何も宣言していない人」、「できるだけ主義で無責任な人」と思って相手にする必要はありません。



⑤ 「残業代は他の人の賞与原資を奪っている」 ビジネスアナリスト 橋本 大治

タイトルをかなり尖らせてしまい批判の声も受けそうですが「残業代は他の人の賞与原資を奪っている」について、皆様の印象はいかがでしょうか。流石に偏った意見かなとは思いますが全面的に否定も出来ないのが現実かと思えます。

利益を出すことが簡単ではない中、ダラダラ働き残業代で手取りを高くする人が世間には一定数いるのも事実かと思えます。当然、人件費が増えれば利益が減少します。利益に応じて賞与原資が変動する企業も多い中で unnecessary 残業代の発生は見方によっては本来、分配されるはずだった賞与原資を他の人から奪っている可能性があります。

普通の勤務態度も賞与査定に反映されるとは思いますが職種や階級によっては一律支給の場合もあります。かなり一方向からの意見ですので逆の意見も述べます。残業を行ったことで売上が上がり原資が増加することもあります。また、業務量の偏りから受け取るべき人が労働量に見合った給料を受け取れている（本来の残業代はこの意図かと思えます）状態であるケースも多く存在します。

つまり、重要な点は残業の妥当性です。妥当ではない残業は他の人の賞与を奪っている可能性があるということを認識し、自身の残業が適切か、より効率的な働き方はないかを見直してもいいのではないかと思います。通常の給与も見合った成果が出せなければ同じ理屈かもしれませんね。自分自身も会社の利益に貢献出来ているのか、他の人の賞与を奪っていないか今一度、振り返ってみようと思えます。



⑥ 「淀屋橋ランチ開拓、はじめました」 ビジネスアナリスト 田邊 綿華奈

経理総務の松野と月に一度、ランチに出かけています。忙しい日々の中で、オフィスを少しだけ離れるこの時間は、私にとって大切なリフレッシュのひとつです。2月は、オムライスで有名な「北極星」へ行ってきました。

お昼時は行列ができる人気店ですが、フレックスを活用して11時から1時間お休みに。そのおかげで、並ぶことなくスムーズに入店することができました。松野と同じ「カニクリームコロッケセット キノコオムライス」にしました。ふわっとした卵に包まれたオムライスと、サクサクのカニクリームコロッケ。王道ながらも安定感のある美味しさで、しっかり満たされました。

1時間という時間は本当にあつという間で、話し足りない感じがありました。それでも、オフィスを離れて外の空気を吸い、美味しいものを食べながら他愛もない話をする時間は、気持ちをリセットするのにちょうどいい長さだと感じています。仕事の効率を上げるためにも、こうした“意識的な息抜き”は大切だと改めて実感しました。

3月のランチ先はまだ未定ですが、淀屋橋エリアのランチを開拓しながら、また新しいお店との出会いを楽しみたいと思います。来月はどんなお店になるのか、今から少し楽しみです。



⑦ 「さすがにマズい…食生活を見直しています」 ビジネスアナリスト 平石 優希

私は食べる事が大好きで、辛い食べ物以外はジャンル問わずなんでも美味しくいただきます。数年前までは筋トレや定期的な運動をしていたのですが、現在ではすっかり運動の習慣がなくなりました。しかしながら食べる量が変わらず、体重は増えるばかり…。

先日、なんとなく体重計に乗ってみると、まさかの80キロを超えていました。これはまずいと、ついに重い腰を上げました！

とりあえずは、食生活の徹底的な見直しです。基本的な夕食のメニューの改善です。鶏むね肉、サラダ、茹で玉子。しばらくこれのみで過ごすことにしました。加えてポッコリ出ているお腹を引っ込めるために、腹筋など行っています。

「半年後の9月で75キロになる」これが今の目標です。まだ半年後、結果発表を楽しみにお待ちください…。



⑤ 「仮説思考 BCG 流 問題発見・解決の発想法」 ビジネスアナリスト 湊 光基

今回は、私の仕事のやり方をガラリと変えてくれた一冊を紹介します。

『仮説思考 BCG 流 問題発見・解決の発想法』（内田和成 著）

コンサルタントって、「とにかくたくさん情報を集めて、完璧に分析する仕事」だと思っていませんか？実は私も昔はそう思っていて、ご支援する事業者様の情報や市場の環境を調べたり、論理構成を合わせることに時間をかけすぎて非常に効率が悪くなっていました。

でも、この本を読んで考え方が少し変わりました。「情報がたくさんあれば、良い答えが出せるわけではない」んです。

大事なのは、まず「多分こうなるんじゃないか？」という仮の答え（＝仮説）を持つこと。例えば、「この商品は、若い女性にウケるはずだ！」という仮説を先に立ててから、それを確かめるためのデータだけを集めるのです。

この「仮説→検証」のスタイルに変えてから、仕事のスピードと質が確実に上がりました。「やみくもに使えそうな情報を調べる」のをやめて、「必要なことだけ調べる」ようになったので、無駄な作業がなくなり、資料の修正も減りました。ビジネスに絶対の正解はありませんが、「仮説」を持つことで、ゴールにたどり着くスピードは間違いなく速く・正確になります。

皆さんも、何かを決めるときに「たぶんこうなる」というご自身の仮説を立ててから動き出してみてください。きっと、今までよりスムーズに仕事が進むはずですよ。



⑥ 「筋トレ効果報告」 ビジネスアナリスト 土屋 結衣

運動不足による慢性的な体調不良を改善すべく、昨年末からパーソナルジムに通い始めました。

1週間に1回、1時間のトレーニングを続けていて、現在10週目を越えたところです。

結論からお伝えすると、今までの人生の中で最も「やってよかった自己投資」だと感じられています。

腰痛もなくなりましたし、よく眠れるようになりました。

よく眠れると、次の日に疲労を持ち越すことがありません。

いつもこの季節は風邪をひいてしまうのですが、こんなに元気な冬は初めてです。夫には「姿勢よくなったね」と褒めてもらえるし、気持ちもポジティブになり、小さなことでよくよと悩むことも減りました。

運動をすればこのような効果が得られることは、本やネットの記事を読んで理解をしていて、24時間営業のフィットネスジムの会員になってみたり、自宅でYouTubeを見ながらトレーニングを試してみたり、色々試しましたがなかなか続けることができませんでした。

そんな私がパーソナルジムは通い続けることができています。その理由のひとつは、トレーナーさんが、私自身の課題や目標をしっかりと理解して、最適なメニューを組んでくれているからだと思っています。また、腕の肉を落としたいが日頃からできることはあるか？食生活はどのように気をつけたいか？など私の今の状況に合わせた「正解」を教えてくれるのも、パーソナルならではの良さです。ひとりで言う運動や会員制のジムからは得られない1対1のコミュニケーションの楽しさ、心地よさがパーソナルジムの真髄と言っても過言ではないかもしれません。

更なる高みを目指して、これからもトレーニングを継続していきたいと思います。効果報告第二弾をお楽しみに…。



⑦ 「いつも通りを少しだけやめてみる」 ビジネスアナリスト 近藤 司

こんにちは。日々の中で、私が意識していることのひとつに「あえて、いつもと違う選択をする」ということがあります。

好きな食べもの、安心できる選択肢。つい無意識のうちに、同じものを選んでしまいがちですが、週に2、3回は、あえてそれをこらえて「これまで一度も選んだことがないもの」「普段なら絶対に選ばないもの」を選ぶようにしています。

ある日、そんな気持ちで立ち寄ったお店で、今まで一度も買ったことのないベグルを購入しました。

正直なところ、期待はそれほどしていませんでした。ところが食べてみると、想像以上においしく、「なぜ今まで選ばなかったのだろう」と思うほどでした。ほんの小さな選択ですが、そこには新しい味との出会いがあり、少しだけ視野が広がる感覚がありました。違う選択をすることは、ときに勇気がいりますし、外すこともあります。それでも、その先には、思いがけない出会いや発見が待っていることもあるのだと、改めて感じました。

日常の中で、今日の一食、今日の行動、今日のコレクション。週に2、3回だけ、「いつもと違う選択」を試してみる。それだけでも、日常が少し楽しくなる気がしています。



⑤ 「久しぶりの芸術活動」 ビジネスアナリスト 秋定 皇輝

先日、久しぶりにアート作品に触れる機会があり、京都のチームラボを訪れました。これまでは美術館で絵画を鑑賞することが多く、チームラボは「関東で流行しているもの」という認識だったのですが、昨年京都に大型施設がオープンしたと知り、この度足を運びました。

会場に入ると、これまでのアート体験とはまったく異なる世界が広がっており、空間そのものに入り込むような感覚がとても新鮮でした。光や音、動きが一体となった作品は、ただ鑑賞するだけでなく、作品に触れられたりすることはもちろん、自分自身も作品の一部になったかのような不思議な体験でした。当初は1時間ほどの滞在を想定していましたが、気が付けば3時間以上が経過しており、時間を忘れて没入していたことに自分でも驚きました。

今回の体験を通じて、アートの楽しみ方の幅が広がったように感じています。東京にはまた異なる作品もあるようなので、いつか訪れてみたいと思います。



⑥ 「小さなお祭りのぬくもり」 ビジネスアナリスト 奥田 くるみ

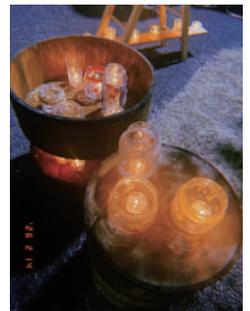
私は、大小問わずあらゆる『お祭り』というものが大好きです。どんな出来事にも始まりと終わりがあるかと思いますが、ことお祭りに関しては、これから何かが始まりそうな浮足立った雰囲気と、お祭りの後の「終わってしまったな…このまま帰って良いものか…」と少し皆が寂しそうでも満足そうでもある雰囲気が大好きで、幼少期から色々なお祭りに参加していました。

そんな「好きなものランキング第一位：お祭り！」な私ですが、先日、近所の中崎町で地域のお祭り『キャンドルナイト』が開催されていたので、ここぞとばかりに足を運んできました。

本当に小さな地域のお祭りでしたが、子どもたちや住民の方々の手によって作られたキャンドルが並び、どこか懐かしく、あたたかな空間が広がっていました。真冬で吐く息が白くなるほど寒い夜でしたが、不思議とその場の空気はやわらかく、あたたかさに包まれていたように思います。

私もすっかり童心に返り、気づけば携帯の充電が残りわずかにもかかわらず、夢中で写真を撮っていました。都会の中にも、まだまだこんなにアットホームなお祭りがあるのだと思うと、なんだか嬉しくなりました。

次は、地元の夏、徳島の阿波踊りでしょうか。ますます次のお祭りが待ち遠しくなる、そんな素敵な夜でした。



⑦ 「道の駅での素敵な出会い」 経理・総務 松野 あやか

先日、奈良県の大神神社へ行ってきました。今回の目的は参拝だけでなく、近くの田原本町の「道の駅レスティ唐古・鍵」を訪れること、そして友人が勧めてくれた美味しいラーメンを食べることでした。

私は旅行中、近くに道の駅があると必ず立ち寄ります。その土地の特産品や新鮮な野菜・果物がたくさん並んでいるからです。今回は、「古都華（ことか）いちご」を目当てに向かいました。

道の駅に入ると、奈良の特産品がずらりと並び、農家の方が直接お野菜を納品されていたり、試食販売をされていたりと、活気ある場面にも遭遇しました。スタッフの方々もとても親切で、館内には温かい雰囲気が流れていました。

中でも特に印象に残ったのが、駐車場の警備員さんです。2名の警備員さんが互いに連携を取りながら、駐車に苦戦している方へ「右に切って！もう少し！」と丁寧に誘導されていました。さらに、館内へ向かう途中で笑顔で「いってらっしゃい！」と声をかけてくださいました。

こうした心遣いは、きっとマニュアルにはない行動だと思います。訪れた人に「楽しんでほしい」「笑顔になってほしい」という思いがあるからこそ自然と出た言葉なのではないかと心が温かくなりました。

心地よい空間とホスピタリティにあふれた、また訪れたいくなる素敵な道の駅でした。



⑤ 「鯖江市で感じた人の温かさ」 営業事務 吉川 鈴夏

先日、コンサートのため福井県鯖江市へ行ってきました。
その日は「今季一番の寒波が到来する」と言われていた日で、不安を感じながらの出発でした。
大阪在住の私にとって雪が積もる環境は日常ではなく、慣れない土地で吹雪となると会場まで無事に辿り着けるのか心配でした。



そんな鯖江市には、コンサートやイベントで訪れる方々を温かく迎えてくださる「鯖江おせっ会」というボランティア団体があります。駅から会場までの交通整備や道案内、駅前での荷物の預かりなどに対応されており、SNSでは事前に会場周辺の様子や天気予報などを発信してくださっていました。その情報がとても心強かったです。当日は予想通り吹雪となり、視界も悪く足元も滑りやすい状況でしたが、道はしっかり整備されており、安心して移動することができました。寒い中でも道に立ち「足元気を付けてね」と声をかけてくださったり、夜道をライトで照らして下さったりする姿に、多くの方に支えられていること、人の温かさを実感することができました。

そして今回特に感じたのは、雪が当たり前である環境で生活されている方々の大変さです。雪道を少し歩くだけでも怖さや不便さを感じましたが、地元の方々はそれを日常として受け入れながら、交通整備や安全確保、来場者へのおもてなしまでしていただきました。その姿を見て自然と「すごいな」「本当にありがたいな」という気持ちになり、尊敬の念を抱きました。今回の訪問を通して、設備や仕組みだけではなく「人の想い」があるからこそ、安心して過ごせる場所が生まれるのだと感じた、心に残る一日となりました。

⑥ 「朝食の質を高める」 営業事務 造田 朋夏

最近、朝食の見直しを心がけています。これまでは菓子パンや果物など手軽に食べられるものを選ぶことが多かったのですが、十分な量を食べても、朝食を抜いた日よりもかえって昼食前に空腹を感じてしまうことがあり、結果的に朝食を取らない日も多々ありました。原因を調べてみたところ、当時の朝食は量に加えて食物繊維や脂質が不足しており、満腹感が長続きしないことが判明しました。そこでAIに、たんぱく質・食物繊維・脂質をバランスよく摂取できるメニューを相談したところ、ギリクヨーグルトを勧められました。



ギリクヨーグルト（ギリシャヨーグルト）は、水切り製法によって余分な水分や乳清（ホエイ）を取り除いた、濃厚でクリームチーズのような食感が特徴のヨーグルトです。一般的なヨーグルトに比べて高たんぱく・低脂肪で栄養価が高く、最近では韓国発のトレンドとして専門店も展開されています。プレーンヨーグルトを一晚水切りするだけで自宅でも簡単に作れるため、最近では毎晩寝る前に準備をし、ギリクヨーグルト 100g + バナナ + 素焼きアーモンドを食べることが日課になりました。味も良く腹持ちも良いため、以前よりも間食が減り、健康への意識も一層高まったように感じています。忙しい毎日だからこそ、まずは朝の習慣から整えることの大切さを実感しています。皆さまのおすすめの朝食メニューがあればぜひ教えてください。

⑦ 「人生初の熱海旅行」 営業事務 市位 桃花

先日、友人3人と人生初の熱海に行ってきました。友人の一人が全国展開しているホテルに勤務しており、その友人が異動する度にそのホテルを利用することが恒例になっています。今回の異動で勤務地が熱海になったため、予定を合わせて訪れました。今回は少なめに予定を入れ、ゆっくりホカンスを楽しむことにしました。1泊2日の滞在だったのですが、当日は強い寒波に見舞われ、滅多に雪が降らない熱海に粉雪が舞い、山々がうっすら白く染まっていました。熱海に雪が降るのは7年ぶりとのことで、貴重な雪景色の熱海を堪能することができました。1日目は商店街で軽く食べ歩きを楽しみ、夜はホテルのレストランで和食の懐石料理をいただきました。どのお料理も美味しく、盛り付けも美しく、終始ワクワクが止まりませんでした。



2日目は朝食を食べてから日本屈指のパワースポットと言われている来宮神社を訪れました。境内には樹齢2,100年の御神木があり、幹を一周すると寿命が延びる、願いが叶うといわれています。この日はさらに雪が強まり、交通機関にも遅れが出ていましたが、何とか電車で熱海駅から来宮駅へ向かい、無事に参拝することができました。御神木の幹を一周したり、写真を撮ったり、おみくじを引いたり極寒の中でもしっかりと楽しむことができました。そして、有名な熱海プリンも来宮駅では並ぶことなく購入でき、カフェスペースで休憩することができました。ここまでは順調そのものだったのですが、そろそろ帰ろうと駅へ向かうと人だかりができていて、まさかの電車もバスも運休、再開の目途なしと表示されていました（泣）熱海に戻るにはタクシーしか手段がなく、配車アプリもなかなか繋がらず、何とか確保することができました。ハプニングはありましたが、よいリフレッシュとなりました。次の勤務先がどこになるのか今から楽しみです！

当社のサービス

経営顧問 経営改善 計画策定 新規融資
条件変更 事業再生（債権カット）
人事制度・研修 事業承継支援 補助金申請
計画認定支援

お問い合わせ



FLAGSHIP MANAGEMENT
株式会社フラッグシップ経営

ホームページは
こちらから

☎ 0120-34-8776 ✉ info@flagship-keiei.co.jp





ホームページ制作・運用のことなら **あそびラボ** へ

あそびラボは、フラッグシップ経営のグループ会社として、ホームページの制作から保守・運用までワンストップでご提供しています。「KATO鉄道模型」「悟空のきもち（予約待ち70万人超）」「講談社ダイヤのA原画展」など、製造業から大手企業まで制作実績多数。新規制作はもちろん、「今あるサイトの改善」や「管理を任せたい」というご相談もお気軽にどうぞ。

01 まずは30万円から スマートスタートプラン



スマートスタート
プラン

30万円

(税込：330,000円)

6ページ目以降：22,000円（税込）～/ページ



「ホームページを作りたいけど何から始めれば...」
という方に最適。テンプレートベースで御社らしいデザインに。

- ✓ トップ・製品紹介・会社概要・お問い合わせ など
- ✓ スマホ対応・SSL設定・基本SEO対策 すべて込み
- ✓ 最短2週間～1ヶ月で公開可能
- ✓ 納品後は自社で更新OK（操作マニュアル付き）

02 もっとこだわりたい方へ フルオーダーHP制作

ゼロからオリジナルデザインで制作。ページ数に応じた明確な料金体系なので、ご予算に合わせた構成が可能です。ライティング・デザイン・コーディング（PC・スマホ対応）すべて込みの価格です。



トップページ制作

178,000円

(税込：195,800円)



追加ページ制作（1ページ）

78,000円

(税込：85,800円)

<5ページ構成の参考価格> トップ178,000円 + 4ページ312,000円 = **合計490,000円～** (税別)

※ お問い合わせフォーム等は別途見積り。WordPress等のCMS構築もご相談いただけます。

LP制作、ロゴ制作、キャラクター制作、SEOコンサル、リスティング広告運用なども承ります。



03 主な制作実績



KATO鉄道模型（製造業）



海上商事（保険代理店）



花博住宅展示場（住宅展示場）



ダイヤのA原画展（講談社）

その他、悟空のきもち・メンズクリア・チキンゴルフ・飲食店・寺院など業種問わず多数の実績あり。

04 作って終わりにしない HP保守・運用サポート



ライトプラン（おすすめ） **15,000円/月** (税込：16,500円)

バックアップ・復旧対応・月1時間の更新作業込み



スタンダード **25,000円/月** (税込：27,500円)

バックアップ（2世代）・アクセスレポート・月2時間の更新込み

* 他社制作サイトの保守も対応可。必要時のみ追加オプションもあります。

お問い合わせ・ご相談はお気軽に

「ニュースレターを見た」とお伝えいただければスムーズです。



あそびラボ

株式会社あそびラボ

☎ 03-6905-8103

✉ info@asobi-lab.co.jp

